

「入院基本料の引き上げに関する嘆願書」

活動報告

はじめに

「入院基本料の引き上げに関する嘆願書」にご協力いただき感謝申し上げます。
集計結果を一部ご紹介いたします。

また、本調査にご協力いただきました、全国の病院長及び病院職員の方々をはじめとする東京都病院協会、神奈川県病院協会、長野県病院協議会、愛知県病院協会／愛知県病院団体協議会、滋賀県病院協会／滋賀県私立病院協会、京都府病院協会／京都私立病院協会、大阪府病院協会／大阪府私立病院協会、兵庫県病院協会／兵庫県民間病院協会、奈良県病院協会、和歌山県病院協会、岡山県病院協会、日本病院会支部の皆様にご感謝申し上げます。

嘆願書の提出状況

入院基本料の引き上げに関する嘆願書の提出状況は以下のとおりです。

嘆願書提出状況

6月24日時点

都道府県	回答数
北海道	50
青森県	9
岩手県	18
宮城県	16
秋田県	9
山形県	35
福島県	14
茨城県	31
栃木県	13
群馬県	17
埼玉県	45
千葉県	67
東京都	235
神奈川県	156
新潟県	34
富山県	9
石川県	15
福井県	14
山梨県	9
長野県	78
岐阜県	17
静岡県	43
愛知県	129
三重県	13

都道府県	回答数
滋賀県	20
京都府	66
大阪府	154
兵庫県	138
奈良県	25
和歌山県	19
鳥取県	9
島根県	15
岡山県	98
広島県	24
山口県	60
徳島県	3
香川県	20
愛媛県	12
高知県	11
福岡県	38
佐賀県	3
長崎県	12
熊本県	38
大分県	6
宮崎県	5
鹿児島県	12
沖縄県	10
合計	1874

要望先

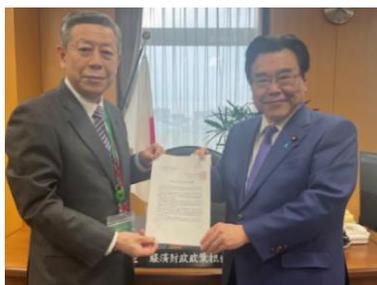
加藤厚生労働大臣、「医療と地域の明日を考える会」下村博文衆議院議員、後藤茂之全世代型社会保障改革担当大臣、田村憲久自由民主党社会保障制度調査会長、三ツ林裕巳衆議院厚生労働委員会委員長、田畑裕明自由民主党厚生労働部会長、厚生労働省保険局長（写真：保険局医療課眞鍋課長）をはじめとする各議員、そのほかにもメディアファクス、m3.com、CBnews等の多くのメディアに取り上げられました。



加藤勝信厚生労働大臣



下村博文衆議院議員



後藤茂之全世代型
社会保障改革担当大臣



田村憲久自由民主党
社会保障制度調査会長



三ツ林裕巳衆議院
厚生労働委員会委員長



田畑裕明自由民主党
厚生労働部会長



厚生労働省
保険局医療課眞鍋課長



要望提出等、当会の活動状況を
随時更新しております。
詳細はこちらよりご覧ください。

おわりに

今回の入院基本料の引き上げに関する嘆願書の提出により、厚生労働大臣、関係議員だけでなく、多くのメディアに取り上げられたことで国民に病院の窮状をご理解いただけたかと思えます。しかしながら、他方で、病院はコロナ関連補助金等で潤っているだろうとの意見も根強く存在します。わたしたち日本病院会は病院の本当の姿を正確に伝えるため、政府をはじめ国会議員及びメディアに対して引き続き訴えて参りますので、これまで以上のご理解とご支援、ご協力を宜しくお願い申し上げます。